

授業科目                      大学英語B

【担当教員名】 小野昭一 五十嵐紀子	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【一般目標：G10】  
身近な話題について英語でコミュニケーションを図ろうとする力を、読む、書く、聞く、話すの4技能のトレーニングを通して高める。

- 【行動目標：SBO】
1. 小グループでの英語によるコミュニケーションを成立させるための手段、方法について考え、実践する。
  2. 身近な話題についての会話で使われる頻度の高い語彙、表現を習得する。
  3. テキストや自主的に調べたことを積極的に活用する。
  4. ことばや文化について興味を持ち、自主的に学ぼうとする。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション	1, 4	
2	Topic 10. Your Friends 親しい友人との会話表現を学ぶ	1~4	2~4回 テキストを用いて読む・書く・聞く・話す活動を行う。毎回指定されたトピックについて話を展開できるように各自準備をしてくる。
3	Topic 11. Talking about Sports スポーツについて話す	1~4	
4	Topic 12. Talking about Music 音楽について話す	1~4	
5	小テスト、指定した話題での会話、副教材による学習	1~4	2~4回に関する小テスト
6	Topic 13. Talking about Vacations 休暇について話す	1~4	6~8回 テキストを用いて読む・書く・聞く・話す活動を行う。毎回指定されたトピックについて話を展開できるように各自準備をしてくる。
7	Topic 14. Talking about Food 食べ物について話す	1~4	
8	Topic 15. Talking about Traveling 旅行について話す	1~4	
9	小テスト、指定した話題での会話、副教材による学習	1~4	6~8回に関する小テスト
10	Topic 17. About Money 金銭に関する話題について話す	1~4	10~12回 テキストを用いて読む・書く・聞く・話す活動を行う。毎回指定されたトピックについて話を展開できるように各自準備をしてくる。
11	Topic 19. Land and People 土地とそこに住む人々について話す	1~4	
12	Topic 20. The Future 将来について話す	1~4	
13	小テスト、指定した話題での会話、副教材による学習	1~4	10~12回に関する小テスト
14	まとめ	1~4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	MINITALKS 大学生生活の英会話	広瀬孝文・Helen Kyle	成美堂	1997年発行 1,600円
参考書				
その他の資料	必要に応じてハンドアウトを配布する			

【評価方法】 出席、授業中への取り組み、課題、小テスト、期末テストなどにより総合的に評価する。	【履修上の留意点】 予習・復習など、授業に参加するための準備を怠らないこと。 積極的に授業に参加すること。
----------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------